



久明 奥

人口増加に向けて

- 問 移住・定住施策について** を作れないか。
- いて本町に何年か定住すれば無償の住居を提供する様な施策はできないか。
- 答** 定住には様々な支援が考えられるが費用対効果、ニーズを踏まえ現在、施策を構築している。
- 問 婚姻成立時にお祝い金の提供は可能か。**
- 答** 他の様々な施策も踏まえ検討していく。
- 問 サテライトオフィス**
- 的な形で本町に企業が来てもらうようアプローチをかけてはどうか。
- 答** 移住支援と現在住者の幸福度のバランスも考え研究していく。
- 問 交流人口を増やすためコワーキングスペース**
- るが必要以上に費用が拡
- 答** 試行的に1年実施す
- 答** ご意見として承る。
- 
- 



井上 加奈子

誰ひとり取り残さない 社会をめざして

- 問 教員不足の状況を問う。**
- 大せず、現在路線バスが走ってない所を中心に行き立し導入を検討した。
- 問 東地域の地域交通も含み全町的に住民が困らない交通システムの構築**
- 安心して移住定住をするためには、今の住民も納得する安定した交通網が必要と考へる。今後も網が必要と考へる。今後タクシーの他に空白地有りとした学力、体力をつけるためには、豊かな心を育むこと。
- 問 講師募集の目的を問う。**
- き全部の要望を満たすことは現実的でない。乗合タクシーの他に空白地有りとした学力、体力をつけるためには、豊かな心を育むこと。
- 問 全ての子どもに基礎学力をつけるためにどの**
- 総動員して解決に導いて行こうと考えている。
- 問 SNSではショートムービーが流行っている**
- ことが必要と考へる。
- 問 乗合タクシーは東地域がないが、どのような理由か。**
- これが貧困の連鎖を断ち切る一つの手だてではないと考へる。
- 問 全ての子どもに基礎学力をつけるためにどの**
- から1名を任用した。
- 問 教員負担軽減のための業務ICT化について**
- 教員負担軽減のための業務ICT化について
- 答** 文部科学省の先進事例集などを学校に周知し、指導している。教職員の負担を軽減し、子どもに相談し、課題を明らかにしてアプローチを考へる支援教育の充実を図っている。
- 